

## 2 目 標 達 成 計 画

事業所名 賀寿園グループホーム愛

作成日 平成 31年 2月 1日

### 【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	家族会やアンケート等でご家族の意見をより反映する。	特別な状況（家族会やアンケート）だけでなく、日常（面会等）の中で、ご家族の意見を取り入れていきたい。	ご意見用紙だけでなく、ご利用者様やご家族が面会時等で相談しやすい環境を作る。	6 ヶ月
2	3	運営推進会議のメンバーが固定化されている。	地域の学校、消防や警察をゲストとして迎える。	消防や警察、または学校、他社会福祉法人等に働きかけ、参加を募る。	6 ヶ月
3	9 16	日々の生活を利用者本位でない場面がある。	食事の時間や頻回なトイレ等、決まった時間にのみ提供するのでなく、本人の生活パターンに合わせた対応を取りたい。	利用者様の生活パターンの把握。対応しやすいように、職員同士、声を掛け合っていく。	3 ヶ月
4	14	小規模型の施設ということもあり、利用者様との距離感が近い。声掛けに親近感が増長している傾向がある。	施設職員という自覚を再認識し、サービスを提供する側として、ご利用者様への尊厳を大切にす。	権利擁護の再確認。日常での言葉使いや基本姿勢を見直し、適時チェックを行う。	3 ヶ月
5	15	誕生日等、特別な日だけでなく、季節や風土にあった献立内容を提供できる。	献立内容によるが、「家庭的な雰囲気」を忘れずに、特別な事柄を普段の事柄としたい。	地域や家族から提供された食材等も応用して、ご利用者様、地域、ご家族の方々にも日常の中で振る舞う機会を設けたい。	3 ヶ月